


## 令和4年度 1人1台端末の活用による実践事例

学校名		岡山県立興陽高等学校			
実践者等		秋山 美佳	実践日	令和4年4月7日	
実践場面 <small>(教科・科目(単元名)、学校行事等)</small>		家庭クラブ活動 ホームプロジェクト クラス発表			
対象生徒(学年等)		被服デザイン科2年・3年、家政科2年・3年			
育成を目指す資質・能力		<input type="checkbox"/> 知識・技能 <input checked="" type="checkbox"/> 思考力・判断力・表現力等 <input type="checkbox"/> 学びに向かう力・人間性等			
分類	授業中	<input checked="" type="checkbox"/> クラウドやアプリの活用 <input type="checkbox"/> デジタルデータの保存 <input checked="" type="checkbox"/> 思考やデータの可視化 <input type="checkbox"/> データの共有や共同編集 <input type="checkbox"/> 対話を充実させる活用 <input type="checkbox"/> 思考を促す活用 <input type="checkbox"/> 表現を充実させる活用 <input type="checkbox"/> 課題のやり取りと評価の支援 <input type="checkbox"/> 効率化や省力化 <input type="checkbox"/> その他(                    )			
		家庭学習	<input type="checkbox"/> 振り返り <input checked="" type="checkbox"/> 探究 <input type="checkbox"/> 反転学習 <input type="checkbox"/> 補習・定着		
		実践の内容			
<p><b>【授業】</b>  「ホームプロジェクト」とは、家庭科の授業で学んだことをもとにして、日常の生活を見つめなおして課題を見つけ、研究・調査しながら課題を解決して生活を向上させることを目標としている活動である。本校では春季休業中に課題として家庭学科全員が取り組み、4月当初に各クラスで発表会をおこなっている。</p> <p>内容としては、衣生活や食生活、住生活など生徒個人によって課題やテーマは多岐にわたる。教員の iPad 端末に事前に生徒が送ってきたスライドをプロジェクターで提示し、一人ずつその取り組みを発表する。</p> <p style="margin-left: 20px;">今年度の研究テーマの例  「弟の野菜嫌いを克服しよう」  「地域を調査し災害に備えよう」  「汚れと洗剤研究」</p> <p>生徒自身が iPad 端末で撮影した写真なども活用してスライドを作成することで、思考力・表現力の育成にもつながっている。  活動後は、発表生徒の評価をまとめて提出する。</p>					
					
<p><b>【本時と家庭学習との連動】</b>  (本時前)  Classroom を活用し、クラス発表会までに担当教員にホームプロジェクトへの取り組み内容をまとめたスライドを提出する。家庭で撮影した写真等を使い、Google スライドを使用したスライドを8枚以上作成し、自身の研究をまとめる。これらの活動を通して、わかりやすくまとめる力、表現する力の育成を図る。</p> <p>(本時後)  振り返りを行い、感想用紙を提出する。また、各クラスで代表を決め、校内発表会につなぐ。校内発表会を経て、校内の代表となった生徒は、岡山県高等学校家庭クラブ研究発表大会備前・美作支部大会に出場する。</p>					